

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福井県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
-	すこやかシルバー病院	3
敦賀市	市立敦賀病院	4
坂井市	坂井市立三国病院	5
越前町	国保織田病院	6
若狭町	国保上中病院	7
公立小浜病院組合	小浜病院	8
公立小浜病院組合	レイクヒルズ美方病院	9
公立丹南病院組合	丹南病院	10

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	
				病院名	県立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	86,246 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	668	74.0	75.6	74.7
療養	-	-	-	-
結核	10	19.0	28.3	35.6
精神	279	57.6	60.4	70.6
感染症	4	4.8	12.9	33.5
計	961	68.4	70.4	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.1	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	786,740	
決算規模(千円)	449,627,031	
標準財政規模(千円)	260,729,185	
財政力指数	0.37820	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.5
	将来負担比率(%)	163.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.0
修正医業収支金額(千円)	17,028,496

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,820,636			
1 経常収益	21,800,928			
(1) 医業収益	17,227,046			
入院収益	11,862,802			
外来収益	4,656,802			
診療収入計	16,519,604			
その他医業収益	707,442			
(うち他会計負担金)	198,550			
(2) 医業外収益	4,573,882			
(うち国・都道府県補助金)	23,524			
(うち他会計補助・負担金)	1,839,520			
(うち長期前受金戻入)	2,424,875			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,708			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,425,197			
2 経常費用	22,057,873			
(1) 医業費用	20,774,955			
職員給与費	9,529,263	55.3	54.5	49.7
材料費	4,787,982	27.8	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,938,113	17.1	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,684,480	9.8	11.0	12.6
減価償却費	3,352,320	19.5	9.0	8.6
経費	3,019,814	17.5	23.3	20.4
(うち委託料)	2,111,117	12.3	10.8	11.0
研究研修費	65,634			
資産減耗費	19,942			
(2) 医業外費用	1,282,918			
(うち支払利息)	500,107	2.9	1.9	1.7
(3) 特別損失	367,324			
損益				
経常損益	-256,945			
純損益	-604,561			
累積欠損金	1,954,776			
経常収支比率	98.8		98.7	100.0
医業収支比率	82.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	89.6		86.8	90.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	44,664,485
1 固定資産	32,151,393
(1) 有形固定資産	31,144,411
(2) 無形固定資産	22,054
(3) 投資その他の資産	984,928
2 流動資産	12,513,092
(1) 現金及び預金	8,802,009
(2) 未収金及び未収収益	3,550,147
(3) 貸倒引当金( )	4,611
(4) 貯蔵品	134,547
3 繰延資産	-
負債合計	42,843,885
1 固定負債	30,067,537
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,974,810
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,092,727
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,950,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,999,038
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	508,656
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,335,069
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,825,956
(1) 長期前受金	28,607,226
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,781,270
資本合計	1,820,600
1 資本金	1,777,720
2 剰余金	42,880
(1) 資本金剰余金	870,579
(2) 利益剰余金	-827,699
負債・資本合計	44,664,485
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,884,214	2,038,070
資本勘定繰入	1,456,266	1,742,368
計	3,340,480	3,780,438

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	
	病院名	すこやかシルバー病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,485 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	80.0	82.1	74.8
感染症	-	-	-	-
計	100	80.0	82.1	74.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	786,740	
決算規模(千円)	449,627,031	
標準財政規模(千円)	260,729,185	
財政力指数	0.37820	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.5
	将来負担比率(%)	163.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.8
修正医業収支金額(千円)	527,212

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	793,900			
1 経常収益	793,900			
(1) 医業収益	527,212			
入院収益	431,929			
外来収益	95,283			
診療収入計	527,212			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	266,688			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	241,156			
(うち長期前受金戻入)	16,349			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	756,369			
2 経常費用	756,369			
(1) 医業費用	686,300			
職員給与費	-	-	54.5	92.3
材料費	-	-	24.1	9.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	1.1
減価償却費	55,281	10.5	9.0	12.2
経費	631,019	119.7	23.3	32.5
(うち委託料)	-	-	10.8	15.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	70,069			
(うち支払利息)	68,867	13.1	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益	37,531			
経常収支比率	105.0		98.7	99.9
医業収支比率	76.8		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	30.4		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	45.7		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	30.4		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	73.1		86.8	67.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	44,664,485
1 固定資産	32,151,393
(1) 有形固定資産	31,144,411
(2) 無形固定資産	22,054
(3) 投資その他の資産	984,928
2 流動資産	12,513,092
(1) 現金及び預金	8,802,009
(2) 未収金及び未収収益	3,550,147
(3) 貸倒引当金( )	4,611
(4) 貯蔵品	134,547
3 繰延資産	-
負債合計	42,843,885
1 固定負債	30,067,537
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,974,810
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,092,727
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,950,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,999,038
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	508,656
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,335,069
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,825,956
(1) 長期前受金	28,607,226
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,781,270
資本合計	1,820,600
1 資本金	1,777,720
2 剰余金	42,880
(1) 資本金剰余金	870,579
(2) 利益剰余金	-827,699
負債・資本合計	44,664,485
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	241,156	241,156
資本勘定繰入	90,501	90,501
計	331,657	331,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	敦賀市
				病院名	市立敦賀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,092 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	19	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	330	78.5	78.6	82.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	332	78.0	78.1	82.0
平均在院日数（一般病床のみ）		16.4	17.0	17.2

設立団体の状況		
人口（人）	66,165	
決算規模（千円）	27,682,691	
標準財政規模（千円）	15,839,545	
財政力指数	0.97	
経常収支比率（%）	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	7.9

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,707,143			
1 経常収益	7,707,143			
(1) 医業収益	6,746,179			
入院収益	3,904,278			
外来収益	2,216,182			
診療収入計	6,120,460			
その他医業収益	625,719			
(うち他会計負担金)	265,040			
(2) 医業外収益	960,964			
(うち国・都道府県補助金)	245,107			
(うち他会計補助・負担金)	344,699			
(うち長期前受金戻入)	317,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,455,377			
2 経常費用	7,426,207			
(1) 医業費用	7,052,115			
職員給与費	3,087,933	45.8	54.5	55.3
材料費	1,678,411	24.9	24.1	24.2
(うち薬品費)	763,722	11.3	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	905,826	13.4	11.0	11.5
減価償却費	624,894	9.3	9.0	8.8
経費	1,609,792	23.9	23.3	21.7
(うち委託料)	679,577	10.1	10.8	10.3
研究研修費	33,381			
資産減耗費	17,704			
(2) 医業外費用	374,092			
(うち支払利息)	118,113	1.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	29,170			
損益				
経常損益	280,936			
純損益	251,766			
累積欠損金	983,403			
経常収支比率	103.8		98.7	97.6
医業収支比率	95.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	95.6		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,489,499
1 固定資産	8,462,603
(1) 有形固定資産	8,164,930
(2) 無形固定資産	173,000
(3) 投資その他の資産	124,673
2 流動資産	3,026,896
(1) 現金及び預金	1,269,971
(2) 未収金及び未収収益	1,755,345
(3) 貸倒引当金（ ）	21,092
(4) 貯蔵品	22,672
3 繰延資産	-
負債合計	9,968,078
1 固定負債	5,047,572
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,938,714
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	140,000
(6) 引当金	835,624
(7) リース債務	133,234
2 流動負債	1,505,361
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	510,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	140,000
(5) 引当金	186,137
(6) リース債務	110,938
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	534,252
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,415,145
(1) 長期前受金	9,768,584
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,353,439
資本合計	1,521,421
1 資本金	2,433,060
2 剰余金	-911,639
(1) 資本金剰余金	71,764
(2) 利益剰余金	-983,403
負債・資本合計	11,489,499
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.9
修正医業収支金額（千円）	6,481,139

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	601,364	609,739
資本勘定繰入	281,245	281,245
計	882,609	890,984

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	14.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	坂井市
	病院名	坂井市立三国病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,291 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	105	59.2	61.2	61.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	59.2	61.2	61.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.7	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	90,280	
決算規模(千円)	37,334,171	
標準財政規模(千円)	22,023,826	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	88.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	72.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.2
修正医業収支金額(千円)	1,445,718

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,836,901			
1 経常収益	1,836,901			
(1) 医業収益	1,496,455			
入院収益	761,958			
外来収益	610,611			
診療収入計	1,372,569			
その他医業収益	123,886			
(うち他会計負担金)	50,737			
(2) 医業外収益	340,446			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	324,614			
(うち長期前受金戻入)	1,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,903,553			
2 経常費用	1,900,836			
(1) 医業費用	1,803,039			
職員給与費	914,057	61.1	54.5	58.9
材料費	274,334	18.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	124,144	8.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	131,061	8.8	11.0	7.4
減価償却費	177,939	11.9	9.0	9.6
経費	432,183	28.9	23.3	30.8
(うち委託料)	181,386	12.1	10.8	12.1
研究研修費	4,526			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	97,797			
(うち支払利息)	55,595	3.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,717			
損益				
経常損益	-63,935			
純損益	-66,652			
累積欠損金	2,241,100			
経常収支比率	96.6		98.7	98.1
医業収支比率	83.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	20.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	20.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	76.9		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,337,551
1 固定資産	3,017,461
(1) 有形固定資産	3,000,916
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	16,545
2 流動資産	320,090
(1) 現金及び預金	54,361
(2) 未収金及び未収収益	257,596
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	8,133
3 繰延資産	-
負債合計	3,007,023
1 固定負債	2,543,594
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,543,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	412,815
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	244,470
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,423
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	114,797
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	50,614
(1) 長期前受金	64,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,175
資本合計	330,528
1 資本金	2,571,628
2 剰余金	-2,241,100
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,241,100
負債・資本合計	3,337,551
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	275,351	375,351
資本勘定繰入	124,649	124,649
計	400,000	500,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	149.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	越前町
	病院名	国保織田病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	85.2	85.7	85.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	85.2	85.7	85.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	12.0	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	21,538	
決算規模(千円)	14,247,400	
標準財政規模(千円)	8,808,237	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	85.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	5.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,216 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	312,818			
1 経常収益	312,818			
(1) 医業収益	36,294			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	36,294			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	276,524			
(うち国・都道府県補助金)	2,711			
(うち他会計補助・負担金)	93,282			
(うち長期前受金戻入)	30,428			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	319,139			
2 経常費用	319,139			
(1) 医業費用	152,206			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	106,826	294.3	9.0	11.3
経費	45,101	124.3	23.3	30.5
(うち委託料)	906	2.5	10.8	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	279			
(2) 医業外費用	166,933			
(うち支払利息)	16,933	46.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-6,321			
純損益	-6,321			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.0		98.7	97.7
医業収支比率	23.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	41.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	357.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	41.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	57.4		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,803,474
1 固定資産	1,545,791
(1) 有形固定資産	1,545,684
(2) 無形固定資産	107
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	257,683
(1) 現金及び預金	224,130
(2) 未収金及び未収収益	33,553
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,215,655
1 固定負債	680,386
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	680,386
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	115,337
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	97,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	419,932
(1) 長期前受金	539,907
(2) 長期前受金収益化累計額( )	119,975
資本合計	587,819
1 資本金	324,216
2 剰余金	263,603
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	263,603
負債・資本合計	1,803,474
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	93,687	129,576
資本勘定繰入	67,624	21,856
計	161,311	151,432

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	若狭町
	病院名	国保上中病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	39	42.6	57.7	63.5
療養	32	45.5	75.3	69.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	71	43.9	66.0	66.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	19.6	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	15,257	
決算規模(千円)	10,949,207	
標準財政規模(千円)	6,328,916	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.9
	将来負担比率(%)	140.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,036 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.9
修正医業収支金額(千円)	467,539

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	581,592			
1 経常収益	581,592			
(1) 医業収益	484,539			
入院収益	232,760			
外来収益	218,299			
診療収入計	451,059			
その他医業収益	33,480			
(うち他会計負担金)	17,000			
(2) 医業外収益	97,053			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	80,732			
(うち長期前受金戻入)	8,182			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	689,490			
2 経常費用	689,490			
(1) 医業費用	668,914			
職員給与費	445,148	91.9	54.5	66.5
材料費	94,419	19.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	67,751	14.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,647	5.3	11.0	5.6
減価償却費	38,408	7.9	9.0	11.3
経費	89,896	18.6	23.3	30.5
(うち委託料)	53,666	11.1	10.8	11.7
研究研修費	436			
資産減耗費	607			
(2) 医業外費用	20,576			
(うち支払利息)	4,803	1.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-107,898			
純損益	-107,898			
累積欠損金	187,663			
経常収支比率	84.4		98.7	97.7
医業収支比率	72.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	70.2		86.8	76.6

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,262,085
1 固定資産	1,029,611
(1) 有形固定資産	1,008,725
(2) 無形固定資産	75
(3) 投資その他の資産	20,811
2 流動資産	232,474
(1) 現金及び預金	92,544
(2) 未収金及び未収収益	124,482
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	4,870
3 繰延資産	-
負債合計	575,695
1 固定負債	180,799
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	177,563
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,236
(7) リース債務	-
2 流動負債	69,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,925
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,108
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,866
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	324,991
(1) 長期前受金	574,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	249,690
資本合計	686,390
1 資本金	764,147
2 剰余金	-77,757
(1) 資本剰余金	10,826
(2) 利益剰余金	-88,583
負債・資本合計	1,262,085
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,655	97,732
資本勘定繰入	56,532	1,522
計	176,187	99,254

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	公立小浜病院組合
				病院名	小浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,339 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	246	85.8	81.4	80.4
療養	100	70.2	66.2	91.1
結核	8	5.0	4.3	11.8
精神	100	81.3	83.9	79.8
感染症	2	-	-	-
計	456	79.5	76.9	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	16.5	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	6,273,607

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,937,538			
1 経常収益	7,937,538			
(1) 医業収益	6,436,764			
入院収益	4,169,499			
外来収益	1,837,666			
診療収入計	6,007,165			
その他医業収益	429,599			
(うち他会計負担金)	163,157			
(2) 医業外収益	1,500,774			
(うち国・都道府県補助金)	45,154			
(うち他会計補助・負担金)	427,382			
(うち長期前受金戻入)	135,508			
(うち資本費繰入収益)	238,760			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,123,989			
2 経常費用	8,123,989			
(1) 医業費用	7,037,126			
職員給与費	3,565,382	55.4	54.5	53.1
材料費	1,231,184	19.1	24.1	25.1
(うち薬品費)	521,691	8.1	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	601,383	9.3	11.0	11.8
減価償却費	679,512	10.6	9.0	8.8
経費	1,484,666	23.1	23.3	21.3
(うち委託料)	460,524	7.2	10.8	8.7
研究研修費	70,164			
資産減耗費	6,218			
(2) 医業外費用	1,086,863			
(うち支払利息)	208,164	3.2	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-186,451			
純損益	-186,451			
累積欠損金	1,862,327			
経常収支比率	97.7		98.7	98.7
医業収支比率	91.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.4		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,353,406
1 固定資産	13,920,324
(1) 有形固定資産	13,366,573
(2) 無形固定資産	8,831
(3) 投資その他の資産	544,920
2 流動資産	1,433,082
(1) 現金及び預金	78,298
(2) 未収金及び未収収益	1,273,110
(3) 貸倒引当金( )	349
(4) 貯蔵品	29,348
3 繰延資産	-
負債合計	14,171,881
1 固定負債	10,099,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,099,096
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,884,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	699,370
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	301,609
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	544,447
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,187,928
(1) 長期前受金	3,532,342
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,344,414
資本合計	1,181,525
1 資本金	3,149,145
2 剰余金	-1,967,620
(1) 資本金剰余金	552,722
(2) 利益剰余金	-2,520,342
負債・資本合計	15,353,406
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,821	590,539
資本勘定繰入	367,537	238,760
計	922,358	829,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	公立小浜病院組合
				病院名	レイクヒルズ美方病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,390 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	42	74.0	66.6	75.3
療養	58	90.6	92.6	95.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	83.6	81.7	86.5
平均在院日数（一般病床のみ）		49.6	44.1	42.8

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	69.4
修正医業収支金額（千円）	682,435

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,048,252			
1 経常収益	1,048,252			
(1) 医業収益	682,435			
入院収益	478,372			
外来収益	180,574			
診療収入計	658,946			
その他医業収益	23,489			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	365,817			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	277,440			
(うち長期前受金戻入)	17,206			
(うち資本費繰入収益)	68,684			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,039,584			
2 経常費用	1,039,584			
(1) 医業費用	982,755			
職員給与費	555,992	81.5	54.5	58.9
材料費	115,927	17.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	87,450	12.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,112	3.5	11.0	7.4
減価償却費	78,164	11.5	9.0	9.6
経費	227,756	33.4	23.3	30.8
(うち委託料)	101,398	14.9	10.8	12.1
研究研修費	641			
資産減耗費	4,275			
(2) 医業外費用	56,829			
(うち支払利息)	29,682	4.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,668			
純損益	8,668			
累積欠損金	958,677			
経常収支比率	100.8		98.7	98.1
医業収支比率	69.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	26.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	40.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	74.1		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,353,406
1 固定資産	13,920,324
(1) 有形固定資産	13,366,573
(2) 無形固定資産	8,831
(3) 投資その他の資産	544,920
2 流動資産	1,433,082
(1) 現金及び預金	78,298
(2) 未収金及び未収収益	1,273,110
(3) 貸倒引当金（ ）	349
(4) 貯蔵品	29,348
3 繰延資産	-
負債合計	14,171,881
1 固定負債	10,099,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,099,096
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,884,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	699,370
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	301,609
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	544,447
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,187,928
(1) 長期前受金	3,532,342
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,344,414
資本合計	1,181,525
1 資本金	3,149,145
2 剰余金	-1,967,620
(1) 資本金剰余金	552,722
(2) 利益剰余金	-2,520,342
負債・資本合計	15,353,406
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,866	277,440
資本勘定繰入	48,014	71,684
計	315,880	349,124

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	39.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	公立丹南病院組合
				病院名	丹南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,070 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	13	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	175	72.7	74.1	78.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	179	71.0	72.5	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.6	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.6
修正医業収支金額(千円)	3,996,779

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,387,654			
1 経常収益	4,387,654			
(1) 医業収益	4,181,542			
入院収益	2,152,664			
外来収益	1,642,428			
診療収入計	3,795,092			
その他医業収益	386,450			
(うち他会計負担金)	184,763			
(2) 医業外収益	206,112			
(うち国・都道府県補助金)	422			
(うち他会計補助・負担金)	40,507			
(うち長期前受金戻入)	77,316			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,572,924			
2 経常費用	4,572,924			
(1) 医業費用	4,512,639			
職員給与費	2,200	0.1	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	454,288	10.9	9.0	9.6
経費	4,056,151	97.0	23.3	30.8
(うち委託料)	214,080	5.1	10.8	12.1
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	-	-	-	-
(2) 医業外費用	60,285			
(うち支払利息)	30,105	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-185,270			
純損益	-185,270			
累積欠損金	1,584,869			
経常収支比率	95.9		98.7	98.1
医業収支比率	92.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	91.0		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,297,299
1 固定資産	6,039,161
(1) 有形固定資産	5,863,161
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	176,000
2 流動資産	1,258,138
(1) 現金及び預金	509,514
(2) 未収金及び未収収益	748,624
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,659,048
1 固定負債	2,280,765
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,280,765
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,001,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	791,324
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	210,279
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,376,680
(1) 長期前受金	1,574,298
(2) 長期前受金収益化累計額( )	197,618
資本合計	2,638,251
1 資本金	746,620
2 剰余金	1,891,631
(1) 資本金剰余金	3,476,500
(2) 利益剰余金	-1,584,869
負債・資本合計	7,297,299
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	219,247	225,270
資本勘定繰入	188,772	188,772
計	408,019	414,042

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。